第3【設備の状況】

1【主要な設備の状況】

当中間連結会計期間において、連結子会社である富士通カンタムデバイス㈱がユーディナデバイス㈱として持分法適用関連会社となったため、以下の設備が主要な設備に該当しなくなりました。

電子デバイス

会社名及び事業所名 (所在地)		設備の内容	投下資本(百万円)					従業 員数
			土地 (面積千㎡)	建物 及び 構築物	機械装置	その他	合計	(人)
国内子会社	富士通カンタムデバイス (株本社 (山梨県中巨摩郡昭和 町)	化合物半導体製 造設備	933 (107)	4, 970	1, 095	548	7, 548	843

- (注) 1. 投下資本は前連結会計年度末の帳簿価格によります。ただし、建設仮勘定は除きます。
 - 2. 投下資本の機械装置には、車両及び運搬具を含みます。また、その他とは工具器具及び備品であります。
 - 3. 上記のほか、主要なリース資産として化合物半導体製造設備があり、前連結会計年度末における当該リース資産の残高相当額は5,320百万円であります。

2 【設備の新設、除却等の計画】

当中間連結会計期間において、前連結会計年度末に計画した重要な設備の新設、除却等について重要な変更はありません。また経常的な設備の更新のための除・売却を除き、新たに確定した重要な設備の新設、拡充、改修、除却、売却等の計画はありません。